



実り豊かな生活文化都市

中央市

# 議会だより

2023  
May  
Vol. 69

児童館で  
遊んだよ★

場 所：田富ひばり児童館  
撮影者：橋田あかねさん  
(下河東在住)

P 2 特集：リニューアル旧豊富庁舎  
P 4 新しい議員と議会構成  
P 6 令和 5 年度当初予算  
P10 3 月定例会で決まったこと  
P13 審議結果

P14 市長の施政方針  
P15 一般質問に 5 議員  
P17 委員会レポート  
P21 合同研修会  
P22 市民の談話室・編集後記

# 旧豊富庁舎

## ② 豊富支所・農業振興公社

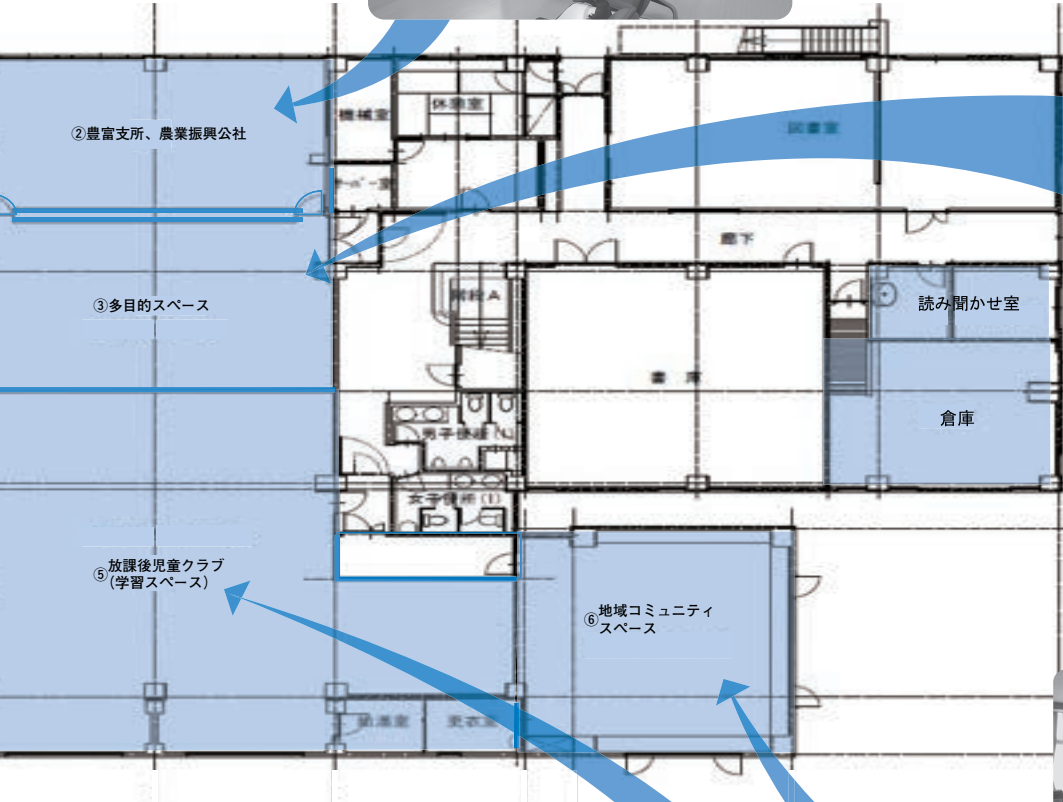


ミーティングルームの間仕切りを撤去し、今までの空きスペースとあわせて広い執務スペースを確保しました。

## ③ 多目的スペース



通常は支所・農業振興公社の待合スペースとして利用します。災害時等の消防団や職員の待機場所となるほか、選挙期間にはパーテーションを設置し、期日前投票所として利用します。



## ⑤ 放課後児童クラブ (学習スペース)



公民館機能を補完する施設として開放します。



## ⑥ 地域コミュニティスペース

# 特集 リニューアル

第1回定例会中の市長のあいさつのなかで「旧豊富庁舎の改修完了に伴う施設の機能集約」について報告がありました。支所機能に加えて新たな地域コミュニティスペースを整備し、3月からは放課後児童クラブとしての活用も始まっています。

議会では、庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会や常任委員会、協議会等で、庁舎統合後の各庁舎の活用方法について長い期間をかけて積極的に協議を重ねてきました。

今回は、旧豊富庁舎の新たな顔について紹介します。

## 改修後の旧豊富庁舎

### ① 正面玄関・玄関ホール



玄関ホールには向かって右側に放課後児童クラブの出入り用扉が設けられ、支所執務室等と放課後児童クラブの空間をしっかりと区別しています。

正面玄関は全ての利用者の出入り口となるため、休日、夜間は管理人を配置します。



### ④ 放課後児童クラブ (遊戯スペース)



今まであったカウンターや倉庫等として利用していた空間を撤去し、広いスペースを確保しました。開放的な空間で児童たちがのびのびと学習等放課後の日課に励むことができます。庁舎の西側のトイレは放課後児童クラブ専用となります。

# 新しい議員と議会構成が決まりました

1月22日執行の中央市議会議員選挙において、以下18名の議員が当選し、2月20日の任期開始から第6期中央市議会がスタートしました。

また、改選後初めての議会（第1回臨時会）が2月21日に行われ、正副議長や各委員会の委員、各一部事務組合議会議員などの議会構成を決定しました。

 <p><b>1番</b> ないとう たくみ <b>内藤 巧</b> 成島1104番地1</p>	 <p><b>2番</b> ありいずみ まこと <b>有泉 誠</b> 山之神1324番地13</p>	 <p><b>3番</b> しむら いさむ <b>志村 勇</b> 東花輪1268番地7</p>
 <p><b>4番</b> しんかい かずよし <b>新海 一芳</b> 山之神2389番地16</p>	 <p><b>5番</b> なかざわ みえ <b>中沢 美恵</b> 東花輪1975番地2</p>	 <p><b>6番</b> みない ただし <b>薬袋 正</b> 浅利3056番地</p>
 <p><b>7番</b> ささもと のぼる <b>笹本 昇</b> 布施1817番地2</p>	 <p><b>8番</b> やまもと むつお <b>山本 六男</b> 西花輪3748番地2</p>	 <p><b>9番</b> えま まさお <b>江間 政雄</b> 木原800番地</p>
 <p><b>10番</b> さいとう まさひろ <b>斉藤 雅浩</b> 西花輪261番地7</p>	 <p><b>11番</b> かねまる としあき <b>金丸 俊明</b> 極楽寺1289番地1</p>	 <p><b>12番</b> きのした ゆうき <b>木下 友貴</b> 井之口597番地 ジュネスキングジン205</p>
 <p><b>13番</b> たなか てるみ <b>田中 輝美</b> 上三條90番地26</p>	 <p><b>14番</b> こいけ しょうじ <b>小池 章治</b> 白井阿原683番地</p>	 <p><b>15番</b> やまむら はじめ <b>山村 一</b> 極楽寺427番地</p>
 <p><b>16番</b> いぐち みつぎ <b>井口 貢</b> 井之口603番地</p>	 <p><b>17番</b> ふくた きよみ <b>福田 清美</b> 大鳥居3018番地</p>	 <p><b>18番</b> たなか いちおみ <b>田中 一臣</b> 上三條522番地</p>

※掲載順は期別（旧町村を含む）・年齢順です。

議 長 井口 貢

副 議 長 田中 輝美

監 査 委 員 小池 章治

委 員 会 構 成

総務教育常任委員会



◎中沢 美恵  
○笹本 昇  
有泉 誠 齊藤 雅浩  
小池 章治 山村 一

厚生常任委員会



◎薬袋 正  
○内藤 巧  
江間 政雄 田中 輝美  
井口 貢 田中 一臣

産業土木常任委員会



◎山本 六男  
○志村 勇  
新海 一芳 金丸 俊明  
木下 友貴 福田 清美

議会運営委員会



◎金丸 俊明  
○福田 清美  
中沢 美恵 江間 政雄  
木下 友貴 小池 章治

議会広報編集委員会



◎木下 友貴  
○内藤 巧  
有泉 誠 中沢 美恵  
江間 政雄 田中 輝美

(◎委員長 ○副委員長 議席番号順)

一 部 事 務 組 合 議 会 議 員

甲府地区広域行政事務組合議会

有泉 誠 新海 一芳  
笹本 昇 田中 一臣

中巨摩地区広域事務組合議会

志村 勇 齊藤 雅浩  
金丸 俊明

東八代広域行政事務組合議会

薬袋 正 江間 政雄

山梨西部広域環境組合議会

井口 貢 福田 清美

山梨県後期高齢者医療広域連合議会

薬袋 正

三 郡 衛 生 組 合 議 会

内藤 巧 山本 六男  
田中 輝美

解 説

一部事務組合ってなに？

市や町・村などの自治体が、ごみ処理や消防、救急など自治体の事務の一部を共同で処理するために設ける組合のこと。各組合の規約により、上記の組合議会議員は構成する市町村議会によって、議員の中から選挙され決定します。

令和5年度一般会計予算

前年度比4.1%増

138億3,431万円

令和5年3月定例会は、3月1日から3月23日までの23日間の会期で開かれました。

市長提案の条例改正5件、令和4年度補正予算4件、令和5年度予算10件、その他2件を審議しました。

## 主な事業

### ①賑わいと交流の生まれるまちづくり

#### ○都市計画総務費

580万円

リニア中央新幹線を見据えたまちづくりの推進に向け、都市計画法第34条第11号に基づく区域指定を検討するための資料作成事業

#### ○土地改良施設等基盤整備事業

2億1,677万円

農道、農業用排水路、ほ場等施設の機能維持、生産性向上のため、整備改善する事業

#### ○ふるさとづくり応援寄附金事業

1億6,504万円

#### ○観光振興事業

250万円

「桃と桜のサイクリング」と「スイートコーンマラソン&ウォーク」を開催し、県内外から参加者を呼び込み、移住定住につなげることを目的に実施する事業

#### ○中央市まつり振興事業

1,350万円



今年のサイクリングイベントはあいにくの天気でしたが多くの人が参加しました

## ②安心で健やかに暮らせるまちづくり

### ○ 移住定住推進事業 3,660万円

- ・中央市奨学金返還支援事業 1,000万円
- ・中央市若者世帯定住促進・子育て応援事業 2,000万円
- ・移住支援金交付事業 500万円

### ○チャイルドシート購入費助成金 606万円

### ○保育施設のICT化試行導入事業 145万円

保育園の業務効率化、保護者の利便性向上を目的に、タブレット端末やスマートフォンで登園・退園管理やお便り等の送付などを試行する事業

### ○保育園施設整備事業 3,127万円

「田富第2・第3保育園統合事業」の基本設計、公有財産購入費用など

### ○小中学校給食費無償化(1学期分) 4,956万円



## ③誇りと愛着のもてるまちづくり

### ○学習意欲向上推進事業 114万円

現在実施している児童生徒の英語検定受験の助成以外に、漢字検定や算数・数学検定、文章読解・作成能力検定の受験に対する助成を新たに加えるもの

### ○市単独採用教員増員のための人件費 1,447万円

### ○外国人児童生徒等支援事業 287万円

日本語指導を行う支援員の派遣及びサポート体制を整備する事業

### ○ICT教育環境推進事業(小中学校) 4,653万円

GIGAスクール構想に基づく教育におけるICT機器活用の推進に不可欠な保守業務や学習用ソフト等の環境を構築する事業

### ○リニア中央新幹線建設に伴う田富北小学校移転整備事業 3億6,564万円

### ○学校長寿命化等推進事業(田富小) 4億9,669万円



完成間近の田富北小学校

## 用語解説

### ICTとは

「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略で、パソコンやスマートフォンなど情報技術を使ってコミュニケーションを図ることを意味します。身近な例ではスマートフォンで SNS を利用することやパソコンやタブレット端末でオンライン会議を行うことなどがあげられます。

## ④安全で快適な住みやすいまちづくり

○市街地幹線道路整備事業概略設計業務 273万円

市の施策である「暮らしやすい交通環境の整備」は市民アンケートの結果でも重要度が高く、取り組みを加速させるため、道路整備の検討のために実施するもの

○シルクライン延伸に伴うルート検討業務 824万円

○道路橋梁維持事業 1億7,621万円

○防災マニュアル更新業務 1,515万円

県の中小河川のハザードマップの追加や、避難指示の発令基準などの情報の変更を反映させるもの

○中央市公立保育園防犯カメラ設置工事 1,035万円

○環境基本計画・後期基本計画策定業務  
(地球温暖化対策実行計画含む) 1,764万円

環境の保全及び創出に関する施策を計画的に推進するため、「第2次環境基本計画(令和1～10年度)」について見直しを図り、国の地球温暖化対策計画に即した「中央市地球温暖化対策実行計画」も併せて策定する事業



延伸が望まれるシルクライン

## ⑤市民参加による協働のまちづくり

○地域女性活躍推進交付金対象事業 295万円

コロナ禍によって変化した就労形態やデジタル化の進展に伴う経済・産業構造の変化を見据え、女性を対象としたデジタル人材の育成を推進するもの

○市議会ペーパーレス会議システム導入 511万円

○山梨中央銀行とセブン銀行の共同ATM設置 260万円

本館1階の会計課前に、出金、入金、残高照会等のほか電子マネーチャージも可能な山梨中央銀行とセブン銀行の共同ATMを設置する

○行政事務電算化推進事業 9,199万円



設置されるATMのイメージ

## 討 論

### 反 対

学校給食費について、1学期のみ無償化だが、9月以降に経済状況がよくなる見込みがあるわけではなく、保護者の負担や不安を軽減するために、無償化は年間を通じて行うべき。また、国民健康保険特別会計からの繰り入れについて、国民健康保険は低所得者が多く加入しており、現在の物価高の影響が被保険者に重くのしかかっている状況下であるため、繰り入れは中止すべき。



## 令和5年度 各特別会計予算

会 計 名	予 算 額	前 年 比
国民健康保険特別会計	32億1,535万円	1.8%
後期高齢者医療特別会計	4億660万円	5.6%
介護保険特別会計	21億7,778万円	2.8%
地域包括支援センター特別会計	1,307万円	▲0.8%
田富よし原処理センター事業特別会計	8,815万円	19.0%

### 討 論

#### 反 対

#### 国民健康保険特別会計

一般会計へ繰り出し可能な財源があるのであれば、国保税の引き下げなどの被保険者への支援を行うべき。少なくとも基金に積み立てるなど将来へのリスクを減らすべきであり一般会計への繰り出しは行うべきではない。

## 令和5年度 各企業会計予算

	収益的収入及び支出			資本的収入及び支出		
		前年比			前年比	
簡易水道事業会計	収入	2億2,466万円	7.9%	収入	4,000万円	▲11.7%
	支出	1億9,464万円	1.9%	支出	1億3,044万円	▲6.8%
公共下水道事業会計	収入	8億31万円	0.3%	収入	7億1,112万円	2.0%
	支出	8億31万円	0.3%	支出	8億2,766万円	2.2%
農業集落排水事業会計	収入	2億4,871万円	4.6%	収入	1億289万円	▲19.5%
	支出	2億4,871万円	4.6%	支出	1億3,620万円	▲15.3%
上水道事業会計	収入	2億9,628万円	2.3%	収入	1億1,500万円	35.8%
	支出	2億7,280万円	▲4.9%	支出	3億7,711万円	38.4%

# 令和4年度 一般会計補正予算 (第7号)

## 5,197万円を増額

# 総額 155億8,867万円へ

### おもな補正内容

#### ○総務費

ふるさとづくり応援寄附金事業 6,161万円  
 中央市大学生等応援電子  
 商品券等給付事業 4,580万円

#### ○民生費

住民税非課税世帯等臨時  
 特別給付金給付事業 ▲8,300万円

#### ○衛生費

予防接種事業 ▲6,296万円  
 人間ドック事業 ▲613万円  
 新型コロナウイルス  
 ワクチン接種事業(返還金) 3,783万円

#### ○農林水産業費

土地改良施設等基盤整備事業 450万円

#### ○商工費

中央市運送事業者物価高騰  
 対策支援事業 5,451万円

#### ○土木費

建築物耐震化促進事業 ▲3,036万円  
 市道3169号線歩道整備事業 ▲2,247万円

#### ○消防費

非常備消防費 ▲722万円

#### ○教育費

分散学習環境整備事業 3,097万円

#### ○諸支出金

ふるさと応援基金費 2,500万円  
 リニア沿線公共施設等移転  
 整備基金費 5,236万円

### 令和4年度 特別会計の補正予算

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計(第3号)	5,000万円	32億1,546万円
後期高齢者医療特別会計(第4号)	2,063万円	4億637万円
介護保険特別会計(第4号)	▲3,508万円	22億2,208万円

## 条例改正

### 職員の定年延長に伴い60歳を超える職員の給与の昇給を抑制します。

#### ●中央市職員給与条例中改正の件（施行期日：令和5年4月1日）

##### 【主な改正内容】

- ・60歳を超える職員の給与の昇給を抑制するため、当該職員に対する昇給の標準となる基準を0号給とする。(第5条関係)

### 出産育児一時金の金額が引き上がります。

#### ●中央市国民健康保険条例中改正の件（施行期日：令和5年4月1日）

##### 【主な改正内容】

- ・出産育児一時金の金額を40万8千円から48万8千円に引き上げる。(第4条関係)
- ※産科医療補償制度の加算対象となる出産に係る出産育児一時金の支給総額は50万円となる。

### 親権者の懲戒権の規定が削除されたことに伴い、関係条例の懲戒権に関する規定について削除します。

#### ●中央市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例中改正の件（施行期日：施行の日）

##### 【主な改正内容】

- ・特定教育・保育施設の管理者における懲戒権限の濫用禁止に関する規定を削除。(第26条関係)

### 家庭的保育事業等や放課後児童健全育成事業の利用者の安全確保に関する計画の策定等について義務付けます。

#### ●中央市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件（施行期日：令和5年4月1日（一部：施行の日））

##### 【主な改正内容】

- ・「家庭的保育事業者等」の適用条項を追加。(第6条関係)
- ・家庭的保育事業者等に安全計画の策定等を義務付ける。(第7条の2関係)
- ・利用乳幼児の送迎等をバス等により行う場合における安全管理の徹底。(第7条の3関係)
- ・インクルーシブ保育を可能とするため設備・人員基準を緩和。(第10条関係)
- ・家庭的保育事業者等における懲戒権限の濫用禁止に関する規定を削除。(第13条関係)
- ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止に必要な措置の明確化。(第14条第2項関係)

## ●中央市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件（施行期日：令和5年4月1日（一部：施行の日））

### 【主な改正内容】

- ・放課後児童健全育成事業者に安全計画の策定等を義務付ける。（第6条の2関係）
- ・利用者の移動等をバス等により行う場合における安全管理の徹底。（第6条の3関係）
- ・放課後児童健全育成事業者の業務継続計画の策定等を努力義務とする。（第12条の2関係）
- ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止に必要な措置の明確化。（第13条第2項関係）

## 主なその他案件

**長期総合計画の折り返しにあたり、策定時から社会経済財政状況など、本市を取り巻く環境も変わってきているため、基本構想の見直しを行います。**

### ●第2次中央市長期総合計画基本構想変更の件

#### 【主な改正内容】

- ・基本政策1 賑わいと交流の生まれるまちづくり
  - 【基本施策1】 地域経済の充実と発展  
企業誘致の促進ならびに市内事業者に対する支援や雇用環境の充実について重点的に行う施策と位置付けた。
- ・基本政策2 安心して健やかに暮らせるまちづくり
  - 【基本施策1】 安心して出産・子育てができるまち  
希望するすべての子どもに質の高い保育環境を提供するため、保育施設の環境改善と保育士の待遇改善について記載。
- ・基本政策4 安全で快適な住みやすいまちづくり
  - 【基本施策1】 暮らしやすい交通環境の整備  
市民アンケートの結果により重点的に行う必要がある施策と位置付けた。

## 人 事

### ●副市長の選任

新たに副市長が選任されました。

赤岡重人氏

### ●教育委員会委員の任命

令和5年5月16日の任期満了により、新たに教育委員1名が任命されました。

河西忠衛氏

# 第1回臨時会・定例会審議結果

○賛成 ×反対 (井口 貢 議長を除く)

種別	案 件 名	副議長	フ オ ー ラ ム 中 央											至誠会	日本共産党	結 果			
		田中輝美	田中一臣	福田清美	小池章治	金丸俊明	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	葉袋正	中沢美恵	志村勇	有泉誠	内藤巧	山村一		江間政雄	新海一芳	木下友貴
第1回臨時会																			
人事案件	監査委員の選任について同意を求める件	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第1回定例会																			
条例案件	職員給与条例中改正の件																		
	国民健康保険条例中改正の件																		
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件																		
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件																		
令和4年補正予算	一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	国民健康保険特別会計補正予算（第3号）																		
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算（第4号）																		
令和5年当予算	一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		
	後期高齢者医療特別会計予算																		
	介護保険特別会計予算																		
	地域包括支援センター特別会計予算																		
	田富よし原処理センター事業特別会計予算																		
	簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	公共下水道事業会計予算																		
	農業集落排水事業会計予算																		
	上水道事業会計予算																		
その他	第2次中央市長期総合計画基本構想変更の件																		
	三郡衛生組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
人事案件	副市長の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	教育委員会委員の任命について同意を求める件																		

※ハイフンは除斥により採決に加わっておりません。

# 市長の

# 施政方針

3月  
定例会



表して敬意を表し、心よりお祝いを申し上げます。

中沢博士らが開発した小型・効率化・広帯域の光増幅器は、長距離・大容量光データ通信の道を拓き、通信システムを飛躍的に発展させ、現在のグローバルなインターネット社会を支える根幹技術であり、私たちの日常生活に欠かせないものであり、日本のみならず世界の情報分野の発展に大きく貢献されており、今後ともますますご健勝にてご活躍されますようお祈り申し上げますとともに、本市から中沢博士のような素晴らしい研究者が誕生するよ

## 2023ジャパン プライズ日本国際賞

1月24日に、木原地区出身の東北大学卓越教授、中沢正隆博士が、国立研究開発法人情報通信研究機構首席研究員の萩本和男氏とともに、国際的に権威のある2023ジャパンプライズ (Japan Prize) 日本国際賞を共同受賞されました。市民の皆様を代

う、引き続き教育環境の充実に尽力したいと考えております。

### 初心を忘れず

私が市長就任し、間もなく1年。私の政治信条の「市政は市民一人ひとりが主人公」を常に心掛け、市民の皆様が誇りを持って、豊かに暮らすことが出来るよう市政運営に全力で取り組んでまいりました。公約の重点主要施策の、市民の皆様への健康・暮らしを守るための感染症対策や経済対策、また、子育て支援施策として、子ども医療費の助成対象拡大や、保育環境の改善などが早期に実現・実行することが出来ましたことに深く感謝を申し上げます。引き続き、その他の公約に掲げた施策や物価高騰などにより、日まぐるしく変化する社会情勢に柔軟に対応するため必要となる施策に対し、初心を忘れず積

極果敢に取り組んでまいります。

### 7つの主な地域課題

人口減少と少子高齢化、安全・安心な暮らし、市内雇用の促進、行財政運営、教育の充実と地域の継承、快適な住空間の創出、リニア中央新幹線の開業、これら7つの主な地域課題を踏まえ、基本構想に掲げる将来像の実現に向けて、社会・経済・財政状況等、本市を取り巻く環境を十分に分析・検討し、課題の解決に向けて、全力で取り組み、引き続き、市民の皆様への協働による市政運営を推進してまいります。

### 現在の各施策、事業の進捗状況等

やまなし県央連携中枢都市圏の連携協約を締結しました。人口約59万人規模の圏域において、人口減少、少子高齢化の進行、

これらに伴う地域経済の縮小、更にはコロナ禍による経済の停滞など圏域内の共通課題に連携して取り組み、圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化、生活関連機能サービスの向上を中心に協議を重ね、市民の皆様との日常生活や消費活動、企業や各種団体等の事業活動などにおいて、自治体同士が連携して、持続可能な圏域づくりを推進してまいります。

(仮称) 中央市まちづくりアクションプランの策定につき、公募型プロポーザル選考委員会において、応募のあったコンサルタント事業者3者による提案内容のプレゼンテーションを実施しました。年度内に選考した事業者とコンサルタント契約を締結し、令和5年度にはサウンディング調査や土地所有者の意向調査、市の将来像についての市民アンケートを実施する予定です。

**Q**

王塚古墳周辺を眺望公園に

**A**

近接した場所で適した場所があるか検討していく

福田 清美 議員

福田議員：王塚古墳周辺を眺望公園に。

市長：王塚古墳周辺は、眺望景観の優れた場所だが、周辺一帯は現在圃場整備事業の施工中で、優

福田議員：シルクライン延伸について。

市長：リニア中央新幹線山梨県駅の開業や物流拠点の開業、中央自動車道や中部横断自動車道への

近接した他の場所で眺望公園として適した場所があるか検討を進めていく。

福田議員：王塚古墳の管理を大鳥居自治会から市

への移管を含めた方策と圃場整備との調整について。

要課題と位置付け、具体的なルートの検討を行う。

指定される見込みである。大鳥居自治会から市への移管が適切なのかな等を含め、今後検討していく。また、新たに発見された貴重な古墳を後世に伝えるべく、協議を進めていく。

生涯教育課長：王塚古墳は、本市周辺の古墳時代の歴史を語る上で欠かせない貴重な文化財である。県の指定文化財となるよう大鳥居自治会が申請を行い、県の文化財として

た魅力あるまちづくりの方向性を早期に決定し、その実現に向け、企業誘致、移住定住を中心とした施策を積極的に展開することにより、人口減少から人口増加への転換を図り、税収の増加につな

**Q** 土地利用転換の進捗について

**A** アクションプランを令和5年度中に策定していく

金丸 俊明 議員

金丸議員：土地利用転換の進捗について。

企業立地推進室長：企業誘致により、雇用の創出はもちろん、地域の企業にも大きな経済波及効果をもたらすものと考えている。現在、企業立地推進室を中心にプロジェクトチームを立ち上げ、調査・研究を行っており、まちづくりにアクションプランの策

定には、公募型プロポーザルを実施している。現段階の予定では、年度内にコンサルタント契約を締結し、令和5年度には企業ニーズを把握するためのサウンディング調査や土地所有者の意向調査の将来像についての市民アンケート等を実施し、その結果や、同じく令和5年度に検討する都市計

画法第34条に基づく区域指定や、幹線道路計画との整合性を図り、関係各課と調整し土地利用方針（案）及び土地利用の事業手法の検討等を含めたアクションプランを令和5年度中に策定していく。

金丸議員：新たな税収の確保策は。

政策秘書課長：本市の恵まれた立地特性を生かし

【関連質問】

福田清美 議員  
山本六男 議員

**Q** 市長就任後の1年の総括と令和5年度以降に活かしていくのか

**A** 1年目に取り組み始めた各施策を確実に進める

小池 章治 議員

小池議員：公約実現への取り組み状況と市長就任後の1年をどのように総括され、令和5年度以降に活かしていくのか。  
市長：この1年間、公約

も医療費の助成対象年齢の拡大、保育環境の改善など、年次計画により進めている施策もあるが、早期に実現、実行することができた。また、昨年10月には企業立地推進室を設置、その他ゼロカーボンシティへの取り組み、地域公共交通の見直しへの取り組みなどに着手できた。任期1年目の総括は、少、温泉施設が複数あること、施設運営に多額な費用が必要なことなどが課題となっている。今後、市民、利用者の皆さま、福祉施設等運営委員会のご意見をいただきながら、両施設の温泉機能の集約と併せて田富福祉公園コミュニティセンターについて、安全安心な利用が困難な状況であり、利用者の減少、施設が複数あることは活用も含めて具体的に検討していく。

田中議員：公営住宅の現状と課題について。  
建設課長：現在、市で管理している住宅戸数は251戸でその内の165戸は耐用年数を超過し、設備の老朽化に伴い、安全性、耐久性に問題があり、今後、用途廃止や建て替えを計画的に進めていきたい。

田中議員：入居者への説明会の必要性について。  
建設課長：新たな公営住宅等長寿命化計画を策定したところなので、それぞれの団地ごと、早い段階で今後の計画について説明していく。

志村 勇 議員  
山本六男 議員

【関連質問】

田中 輝美 議員

**Q** 温泉施設の抱えている課題と今後の展望について

**A** 施設の廃止、あるいは活用など、具体的に検討していく

田中議員：温泉施設の抱えている課題と今後の展望について。  
長寿推進課長：田富福祉公園コミュニティセンター及び豊富健康福祉センターの両温泉施設は、建設から約30年が経過し、施設や設備の老朽化が著しく進行しており、今後安全安心な利用が困難な状況であり、利用者の減

少、温泉施設が複数あること、施設運営に多額な費用が必要なことなどが課題となっている。今後、市民、利用者の皆さま、福祉施設等運営委員会のご意見をいただきながら、両施設の温泉機能の集約と併せて田富福祉公園コミュニティセンターについて、安全安心な利用が困難な状況であり、利用者の減少、施設が複数あることは活用も含めて具体的に検討していく。

田中議員：入居者への説明会の必要性について。  
建設課長：新たな公営住宅等長寿命化計画を策定したところなので、それぞれの団地ごと、早い段階で今後の計画について説明していく。

江間政雄 議員  
中沢美恵 議員

【関連質問】



## 給食費の無償化について

**Q** 令和5年度の1学期についても市立小中学校の給食費を無償化する

**木下議員**：給食費の無償化について。

**木下 友貴 議員**

いつ。

**教育総務課長**：全国的に原油価格や物価高騰が続いている状況や近隣の市町の状態も踏まえる中で令和4年度の第3学期

本市としてもこの制度を保険者として継続する義務がある。

分と同様、令和5年度の1学期についても市立小中学校の給食費を無償化していく。

国民健康保険財政調整基金は増加しつつあるが、27市町村を比較すると、本市の1人当たりの保有額は決して高くない。

**木下議員**：国民健康保険の減免について。

市が県へ納める納付金は令和5年度まで調整措置額が考慮されている。基金は納付金に対する

**保険課長**：国民健康保険は、医療費等に要した費用から算出される国民健康保険事業費納付金から、国や県などの公費を除いた額を被保険者に賦課、徴収しており、本市においては

激変緩和や医療費の適正化に向けた保健事業等の健全運用のために活用すべきと考え、基金増加分を税の軽減のために充当することは考えていない。

**【関連質問】**

有泉 誠 議員

課税方式を採用している。このような

福田清美 議員

## 総務教育常任委員会

### 審査ポイント

### 令和5年度の1学期の返礼品は

#### 一般会計補正予算

#### 財政課

**問**：合併特例債について、これまで活用されてきているが、限度額に対して、どの程度活用されて残りがいくらかあるのか。また、あと何年使えるのか。

**答**：本市の発行可能額は123億1,430万円、7号補正を踏まえた発行額が115億5,020万円、発行可能額に対する比率が93・8%になる。残りは7億6,410万円、期限は令和7年度まで発行が可能。

#### 〈政策秘書課〉

**問**：ふるさとづくり応援寄附金で令和5年度に返礼品を送るということだが、どんなものが多いのか。

**答**：繰越をして、来年度発送する返礼品については、ほとんどがシャインマスカットと桃になる。



**問**：大学生等応援電子商品券等給付事業について、市が指定するカードで給付することだが、どういうものか。

**答**：「クオカードペイ」という電子マネーと「クオカード」のカードタイプの両方を検討している。

## 厚生常任委員会

### 審査ポイント

### 出産育児一時金の引き上げについて

#### 中央市国民健康保険条例中改正の件

#### 〈保険課〉

**問：**出産育児一時金が50万円に引き上げとなるが、医療機関により費用が違ってくる。50万円かからなかった場合、どのようなになるのか。

**答：**50万円に満たない場合は、差額が給付される。

#### 一般会計補正予算

#### 〈健康増進課〉

**問：**出産・子育て応援交付金事業での交付の方法は。また、4月以降の出産人数は何人か。

**答：**国から、年度内に事業を開始するようにということ。本市は2月1日から対象者に発送している。対象者は250名ほどで、現在、150名ほど申請が来ている。クーポンが多いが、本市の場合は現金支給となる。令和5年度の対象者数は、240から250人を想定している。

#### 介護保険特別会計補正予算

#### 〈長寿推進課〉

**問：**保険者機能強化推進交付金と介護保険保険者努力支援交付金の内容は。

**答：**保険者機能強化推進交付金は、平成30年度から始まっており、高齢者の自立支援や重度化防止の取組みについて、内容と目標を保険者で設定し、PDCAサイクルに則ったものを制度化しているもの。介護保険保険者努力支援交付金は、令和2年度から始まり、介護予防や健康づくりへの取組みを別にし、この取組みを強化するために創設されたもの。

**問：**この取組みに対して、国からの交付金があるということか。

**答：**評価に応じて国から交付される。

## 産業土木常任委員会

### 審査ポイント

### 市運送事業者物価高騰対策支援事業の対象事業者数は

#### 一般会計補正予算

#### 〈建設課〉

**問：**建築物耐震化促進事業では申請の取下げがあったが、この事業の実績は。

**答：**緊急輸送道路沿線の対象物件は、市内では9件が該当し、7件が未改修となっている。

**問：**7件の改修見込みは。

**答：**毎年、県と連携しながら対象者にお願している。高齢者が多く、費用をかけて改修することに踏み切れないという状況。今後も通知や説明をしながら進めていきたい。

#### 〈産業課〉

**問：**中央市運送事業者物価高騰対策支援事業について、市内の事業者は何社あるのか。

**答：**一般貨物自動車及び特定貨物自動車については約50社で約1,000台保有していると思われる。また、貨物軽自動車については約60社で約

150台保有していると思われる。

**問：**例えば本社が甲府市にあり、事業所が本市にある場合は、台数はどのようになるのか。

**答：**車検証に所在住所があり、申請書に車検証の写しを添付してもらい、中央市内の営業所に車両があることが確認できたもののみ対象となる。



予算特別委員会

中央市一般会計予算

〈総務課〉

**問：**コミュニティ助成事業について、市で物品を購入し、自治会に渡すということになったが、変更になった理由は何か。

**答：**補助金として交付するものではないと県より指導があったため。

〈政策秘書課〉

**問：**奨学金返還支援事業で、助成対象の奨学金として、日本学生支援機構のものとその他市長が認める対応型奨学金があるが、他にどのような奨学金を想定しているのか。

**答：**奨学金というものが、地方公共団体、学校、民間企業と多数ある。その中で日本学生支援機構がほぼ占めているが、それ以外でも公的な奨学金制度も設けているところについては、基本的に対象にしたいと考えている。

〈危機管理課〉

**問：**防災マニュアル改定について、何年前前に防災マニュアルを作ったが、避難所等が水没するケースがあった。水害時に水没するようなところに避難しても何の役にも立たない。しっかりとハザードマップを精査した上で作成していただきたいが。

**答：**今回、見直すにあたり、避難所も全て見直しを行いたい。中央市は状況が一変しており、ロジックや高い建物も近隣にできている。そういったところに、できるだけご協力をいただき、水没に強い避難所を選択していきたいと考えている。

**問：**避難所として、防災協定を結んでというところは、何社かはあるはず。中央市内には、ロジックやホテルも含めて高い建物がある。そういったところにしつかりと中央市として防災協定をお願いし、まずは市内の中で安全な場所を確保するとい

うことをやっていただけるという解釈でいいか。

**答：**市内の中で避難困難者がいないような形をできるのが理想だと思う。それに向けて前向きに頑張っていきたい。

**問：**想定浸水深表示板の設置は、今までに市内52箇所を設置しているが、それと同じものか。

**答：**同じような形で、20箇所追加し設置していきたい。

**問：**各自自治会のコミュニティセンターや公会堂の付近にある電柱に設置をしてき

たが、できることならば、大きい交差点とか、あらゆる人が目に見えるような場所に設置をお願いしたい。危機感を感じられるようなことも必要ではないか。

**答：**多くの方に意識付けをしてもらうのが、想定浸水深の表示板の役目だと思うので、考慮しながら最適な場所に付けていきたい。

〈会計課〉

**問：**庁舎内に設置されるATMの利用開始はいつからか。また、利用できる時間と休日の利用はできるか。

**答：**予算成立後に準備となるため、5月以降からとなる。利用時間は、庁舎内に設置となるため、午前8時30分から午後5時15分までとなる。土日・休日の利用はできない。

**問：**ATM管理料があるが、使い方を説明する人がいるということか。

**答：**トラブルがあった場合は、オペレーターにつながる電話を利用していただく。ATM設置箇所が会計課の前なので、困っている方がいるようであれば、職員が使い方を説明することはあるかと思う。

〈教育総務課〉

**問：**学校給食費は、1学期を無償化し、2学期以降は従来どおりということになると思

うが、どうするか検討をしているか。

**答：**2学期以降は、状況を見ながら検討させていただきたい。

### 〈生涯教育課〉

**問：**スポーツフェスティバルを行うということで、子どもから大人まで楽しめるということなかなか難しいとは思いますが、どのような内容か。

**答：**内容は、障がいスポーツなどでよく知られているボッチャやレクリエーション的な少し体を動かすようなものも含めて、子どもから大人や高齢者まで参加できるようなスポーツ大会を検討している。

### 〈福祉課〉

**問：**手話通訳者のタブレットの活用方法は。

**答：**聴覚障がいをお持ちの方は、福祉課相談窓口の手話通訳者の所へ来ていただき、相談を受けているが、一般の方と同じように電話で相談を受

けられるような内容は、自宅にて相談できる体制ということで、福祉課の手話通訳者のところに設置し、動画通信により相談に応じる。

### 〈子育て支援課〉

**問：**保育園のICT化についての内容は。

**答：**ICT化は、令和4年度からの事業で、来年度早いうちに開始したいと思っている。まずは、田富第2保育園と田富第3保育園の2園で行いたい。

**問：**入退園システムは、ICTを使い、子どもが登園したかしないかが分かるシステムか。

**答：**今回導入予定しているICTシステムの機能の一つとして、入退園管理ができるようになっていく。

**問：**入退園管理だけを行うということか。

**答：**このシステムは、保育園用に開発されたもので、入退園の管理やお便り機能も全て含まれたシステムになってい

る。その中で試行段階として、導入できる機能を選びながらICT化に向けた利用を行う。

### 〈建設課〉

**問：**市営住宅の解体について令和4年度は6戸除却、令和5年度は3戸の除却計画ということだが、このペースで解体して計画的には大丈夫なのか。

**答：**かなりの数があるが、向こう10年間の計画で順次解体していく。用途廃止するところでは、布施北団地は令和9年度までに、釜無団地は令和12年度までに、山王団地は令和13年度までに解体する。この3団地は全て解体し用途廃止する計画となっており、できる限り毎年解体事業を行っていききたい。

### 〈産業課〉

**問：**以前にも地域おこし協力隊員が県外から来たという実績があったが、今回は、新たに地域おこし協力隊員が来るということと計上しているものか。

**答：**地域おこし協力隊員は新規に募集する。

### 中央市介護保険特別会計 予算

#### 〈長寿推進課〉

**問：**介護サービス等諸費で5,000万円増額となっているが、主な要因は。

**答：**全体的に被保険者数が増えているため、増額と見込んでいる。

**問：**昨年も5,500万円ほど増加している。毎年増加しているが、どの程度増えていくのか。

**答：**第8期の計画値で要介護認定者数は、令和3年度が921人、令和4年度が947人、令和5年度が987人を見込んでいる。また、増加により認定率も増加しており、令和3年度が11・6%、令和4年度が11・7%、令和5年度が12・0%の増加を見込んでいる。それらを総合的に勘案し、5,000万円程度増加していくと思われる。

議会改革推進委員会

議会改革推進委員会では、議会の責任や役割を果たすため必要とする議会改革への取り組みを協議しています。

今回は、改選後初の開催となり、正副委員長を選出や、今期議員で取り組んでいくべき改革項目について協議を行いました。委員長には笹本昇議員、副委員長には木下友貴議員が選出され、改革項目については、導入を目前に控えたタブレット端末の運用に向けたルールづくり等を最優先に、その他にも政務活動費の活用や、議員定数の削減等について協議を重ねていく事が決定されました。引き続きこれらの事項についてしっかりと協議を進め、結果など進捗状況を報告していきます。

【新しい議会改革推進委員会の構成】

委員長 笹本 昇  
副委員長 木下友貴  
委員

山本六男 福田清美  
山村 一 田中輝美

山梨県市議会議長会合同研修会

場所：アピオ甲府

令和5年2月6日、山梨県内の市議会議員が一斉に集まり研修会をおこないました。

講師は、現在国立大学法人大分大学学長相談役である石川公一氏で、「困難な時代に向けた自治体の在り方」を演題として、現在の社会情勢や日本が抱える問題、これからの地方議会のあり方等について、ご自身の県職員や副知事時代の経験をふまえた貴重な公演を聞きました。



表紙写真を大募集!!

議会だよりでは、皆さまから表紙の写真を募集しています！  
今年度のテーマは  
**「笑顔」** です。  
奮ってご応募ください。



※詳細は



HP ([https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai\\_info/4245.html](https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html))

をご覧ください。事務局 (055-274-8516) までお気軽にお問い合わせください。

# 市民の談話室



リバーサイド第2  
すえよし さとる  
末吉 聡 さん

## シニアライフの入り口

今、さ迷っています。どんな老後生活を送ろうか？山梨に移り住み26年。両親も看取り、三人の子供も他県で独り立ちし、愛犬も昨年12月に亡くなった。

今は奥さんと二人きり。母の介護を機に仕事も辞め、早めに現役を引退した形になってしまい、今年からは特別支給の老齢厚生年金での生活。それだけでは生活できないため、パートタイムの仕事探しの最中。そして、余った時間を何に使おうか？奥さんとの旅行、サブスクでの趣味の音楽と映画鑑賞、見守りボランティアやゴルフ・麻雀を介した自治会活動への参加など、色々あるにはあるが。

もっと何か目指してやりたいこと、何か自分史に残るようなやれることはないものか。しかし、それはやはり独りでは見つからず、人とのかわりの中でしか見つからないような気がしている。

これからも何かを求め人と関わり、得た事を伝えていく。そんなことをしていく中で、見つけていきたいと思う、今日この頃、シニアライフの入り口にいます。



中橋  
いしかわ はる  
石川 晴希 さん

## 将来の夢はサッカー選手

先日、小学校を卒業しました。ここまでこれたのも、家族、友達、地域の方々のおかげです。たくさんの人に支えられました。小学校生活で印象に残ったのは、中央市出身のサッカー選手須貝英大選手に学校の行事で話を聞いたことです。昔から中央市で育ってきた須貝英大選手の話聞き、サッカー選手になりたいと思いました。夢に向かってがんばろうと思います。夢に向かっていくために大事なものは、須貝選手が話していた、いろいろなことに向かってチャレンジして楽しむことだと思います。

中学校では、勉強と部活を両立させて、勉強もがんばりながら、部活も充実して夢に向かってがんばっていききたいと思います。

そして、この地域の一員として、いつもあいさつしてくれる地域の方々やいろいろな人と交流を深め、恩返しをしていきたいです。また、サッカー選手になって地域のほこりになって勇気を与える選手になりたいです。

## 編集後記

市議会議員選挙後、初めての議会となりました。これから4年間、行政のチェック役として市政の発展や市民生活の向上のため尽力して参ります。

今春からコロナに関わる様々な制約が解除されて来ました。イベントなどの入場制限も緩和され、私たち議員も久しぶりに市内小中学校の卒業式、入学式に出席させて頂きました。完全ではありませんが、日常生活はコロナ前に戻りつつあります。一方で経済活動はまだまだ「良くなった」と喜べるような状況ではありません。コロナ渦からの回復をどうはかるのか。議会でも多

くの方々とともに活発に議論していければと思います。

同時にコロナウイルスが消えて無くなったわけではありません。換気・手指消毒などの基本的な感染対策をし、健康にお気をつけください。

### 議会広報編集委員会

- |      |             |
|------|-------------|
| 委員長  | 木下 友貴       |
| 副委員長 | 内藤 巧        |
| 委員   | 有泉 誠 中沢 美恵  |
|      | 江間 政雄 田中 輝美 |